



2016～2017年度  
国際ロータリー会長

ジョン F. ジャーム  
John F. Germ  
(USA・Chattanooga RC)



# Tagajo Rotary Club

RI club No. 13674  
Since 1972.03.25

2016-17年度  
国際ロータリーのテーマ

人類に奉仕する  
ロータリー

第2520地区ガバナー  
濱守 豊秋  
(大船渡西RC)

会長 佐藤 仁一郎

幹事 佐藤 良一

雑誌会報委員会

◇ 事務所/宮城県多賀城市八幡四丁目2-12 イトビル2F ◇ 例会日/木曜日 12:30～  
TEL.022-366-4499 FAX.022-366-4548 ◇ 例会場/ホテル キャッスル プラザ 多賀城  
宮城県多賀城市桜木一丁目1-60  
◇ URL;http://www.tagajo-rc.com Email;info2@tagajo-rc.com TEL.022-367-1111

## 2016年1月19日(木) 第2163回 今年度第24回例会

会場監督 鈴木 誠  
開会点鐘 12時30分  
ロータリーソング 我等の生業  
ビジター・ゲスト 仙台西 RC 大竹 和義 様  
お祝い 第1回 米山功労者 田口 俊男 会員



### 会長挨拶 (要旨) 佐藤 仁一郎 会長

先週の例会で、多賀城高校主催のメモリアルデー支援について理事会で決定していく旨お話ししました。

新入会員の皆様に、インターアクトクラブ(以下、IAC)発足も含めて、これまでの多賀城高校の支援についての経緯を説明します。大震災で文化センター市民ホールが被災しました。また、文化センター自体が避難所となっていましたので、当時は多賀城高校吹奏楽部が定期演奏会を開催できない状況になっていました。その時に、びわ湖八幡 RC より支援の呼びかけがあり、琵琶湖市民ホールで県下の高校生との吹奏楽の合同コンサートを企画していただき、多賀城高校吹奏楽部が演奏の招待を受けました。その折に、びわ湖八幡 RC より、一緒に IAC を作ってそれぞれの吹奏楽部を応援していきませんかと提案があり、多賀城高校に IAC について説明を行いました。震災から3年経過したところであり、復興も進み、市民ホールも復旧していたので、吹奏楽部ではなく、そのころ学校で準備していた災害科学科の研究発表会の支援要請をいただき、多賀城高校に IAC が設立されました。クラブとしては、1 回限りの成果発表記念会の認識で、初年度は発表会の支援を行いながら、IAC 本来の活動「奉仕と

国際理解に貢献する世界的友好精神の中で相共に活動する機会を青少年に与える」を推進する予定でしたが、この成果発表は毎年開催し、県の予算が付かないことから、RC に毎年継続的な支援の要望をいただきました。クラブとしても要望額全額の支援はできないことを学校に理解いただき、学校も 3ヶ所位から支援を取り付け、今年度は順調に発表会の準備を進めています。

問題は今後で、毎年の継続支援はクラブとしても次年度の検討事項であり、他の支援は今回限りということで学校も困窮していることが分かりました。学校でもSSH校の認定が取れば予算が付くということで、IACを支援推進しながらいろいろな応援を広く呼び掛ける奉仕を検討できないか、来週の理事会で検討してゆく所存です。先日、校長先生とお話し合いをさせていただきまして、先生から先進的な防災教育に取り組み、その成果を広く全国に世界に発信することで貢献していきたいと意義を伺いまして、私見ではありますがクラブとして重要な奉仕事業という考えに至りました。

皆様にも是非、理解いただき協力応援をお願いいたします。RI テーマ「人類に奉仕するロータリー」に一役を担えればとお話させていただきました。

### 幹事報告 佐藤 良一 幹事

- ◇ロータリー(公財)米山記念奨学会より  
・ハイライトよねやま202号を頂きました。
- ◇多賀城市長 菊池健次郎様より  
・御礼状を頂きました。

#### △例会変更

・塩釜 RC

#### ※例会場変更

日時:平成29年1月27日(金) 12:30～  
場所:医療法人 菅野愛生会 緑ヶ丘病院 内  
理由:職場訪問移動例会の為

#### ※日時・例会場・例会時間 変更

日時:平成29年2月17日(金) 12:30～

↓

平成29年2月16日(木)17:30～  
場所:ホテルキャッスルプラザ多賀城  
理由:国際ロータリー第2520地区第6分区

ロータリー創立 112 周年記念合同例会  
並びにインターシティーミーティング開催  
の為

※例会場・例会時間 変更

日時:平成 29 年 2 月 24 日(金)12:30～を

↓

18:30～

場所:表小路(仙台市国分町)

理由:亀井昭伍元会長 在籍 60 年お祝いの為

## 卓 話

「職業奉仕フォーラム」

担当:宮城 順 職業奉仕委員長

宮城委員長から推薦された 3 名の新入会員の方々から、それぞれの職業奉仕について発表していただきました。鳴原会員は、震災時、自身の会社も被災し数台ものバスが津波により流されたが、残ったバスで、地域の公共交通に貢献した経験を、薩川会員は、JX エネルギー仙台製油所が行っている、地域に根ざした様々な社会貢献について、小島会員は、地域に密着した、時には採算にとらわれないサービスを今後も継続して行っていくというお話をしていただきました。



鳴原会員

薩川会員

小島会員

宮城委員長から、過日に会員皆様からご協力いただいた職業奉仕アンケートについて、結果とその分析、総括をいただきました。

多賀城 RC 職業奉仕アンケートから導き出された、会員の職業実態分析ポイント

(回答数31 会員数39 回答率79%)

1. 会員本人の就業に携わる実態について  
74%と圧倒的多数の会員が直接携わって営業活動を切り盛りしている状況
2. 経営企業の就業形態  
(上記質問で直接携わっていないと回答のうち)  
従業員が営業活動を展開している形態が 80%  
家族と従業員が 20%
3. 仕事とロータリー活動の両立に関する実感  
会員の 68%は現在、仕事とロータリー活動の両立が出来ている実感を持つ。19%が両立できていないと回答。どちらでもない? が 1 名 0.03%。

4. 仕事と社会奉仕活動の実体験に関して

65%の会員が仕事を通じた社会奉仕活動の経験を持っている 36%の会員が未経験と感じている。

5. 今後の積極的社会貢献について

81%の会員が社会奉仕活動に積極的に関わる意識を持っている。13%の会員はまだ消極的。無回答が 1 名 0.03%



〈 総括 〉

多賀城 RC 会員においては、職業を通しての奉仕活動の経験も有り、かつ奉仕への取組む意識がとても高い実態が見て取れ喜ばしい処です。しかし会員大多数が常に仕事場に体を置いて就業している実態からみて、長期間に掛かる奉仕活動については支障が生じるものと推察されます。クラブとして今後とも短時間で効率の良い奉仕活動を企画、選別して情報提供していく事が肝要と思われれます。

特に新入会員の皆さんには仕事と奉仕活動の両立に戸惑う事も有るかと思いますが、職業奉仕を一番身近な社会貢献と認識頂き、身近な処で切っ掛けを掴んで実践を積まれることに意識を向けて頂ければと思います。特にベテラン会員におかれましては新入会員の模範と成るような経験談やアドバイスを心がけて頂ければと願います。

スマイルボックス

S・BOX委員会

- ・後半年度スタートしました。ゆめ大会から始まります。皆様のご協力よろしくお願ひいたします。  
佐藤仁一郎会長
- ・明けましておめでとうございます。突然の米山表彰ありがとうございます。皆様に忘れられないよう今年もフン張ります。  
田口会員
- ・先週土曜日は、1.2 号機撤去工事現場より火災を発生させ、ご迷惑、ご心配をおかけして申し訳ありませんでした。今後再発防止に努めてまいりますので、ご支援をよろしくお願ひいたします。  
千葉会員
- ・明日は大寒。寒い筈です。ご自愛ください。  
大久保会員
- ・今日は委員会会議だけで失礼しますが国際奉仕で 4 月にベトナム研修旅行を企画しており、次週に詳

細ご案内いたします。国際交流を目的としております。乞うご期待！ 引地会員

・本日、職業奉仕フォーラム御協力いただきありがとうございました。 宮城、関両会員

・明日、雪があまり降りませんように！ 佐藤(良)幹事

・2月4日「ゆめ大会」よろしく願いいたします。 加藤会員

・職業奉仕の理解が深まりました。 薩川会員

・田口様 米山功労賞おめでとう。 阿部(祝)会員

・職業奉仕フォーラム、宮城委員長、関副委員長、卓話ありがとうございます。大竹様ようこそおいでくださいました。

佐山、林、岩井、鈴木(誠)、丹野、穀田、大友、横田、阿部(新)、佐藤(徳)、小向、芦澤、小島、安住各会員

本日の合計 29,000円

### 出席率報告

### 出席委員会

本日第2163回例会出席率 29/38名 76.61%

前々回第2161回例会修正出席率 92.30%

### 次回卓話

○ 1/26 テーマ:「今年の運勢」

担当: 佐山 輝明 会員

閉会点鐘

13時30分

文責:雑誌会報委員会 芦澤 卓也